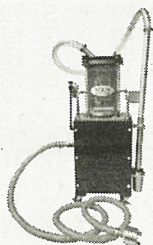


Breakthrough!

金型づくりをイノベーションするテクノロジー

現場に欠かせないこの一品

金型づくりの現場では機械化や自動化が進んだとはいえ、技能者の技が必要とされる作業が少なくない。特に、金型の合わせ作業や効率的で正確な段取替え、工場内を清潔に保つための清掃など、工夫が必要なものが多い。そして、こうした作業には技能者それぞれが使いこなす「こだわりの一品」という製品が存在する。今回のBreakthroughでは、「この製品がないと困る」、「これがあるから助かる」と技能者が感じている現場に欠かせないこの一品を紹介する。



機械稼働しながらタンク清掃 循環式タンク清掃ろ過クリーナー「J-Fシリーズ」 アクアシステム

切粉の蓄積は切削液の劣化、加工物の品質低下、作業効率の低下の原因となるが、現場では重労働な切削液の交換や清掃も課題とされていた。

同製品は工作機械を止めずに、切削液タンク内の切粉を効率良く回収し、ろ過した液体をそのまま再利用できる循環式ろ過クリーナー。切削液の臭いを軽減し、作業現場の環境改善に貢献する。

フィルタは選択可能で、洗浄して繰り返し使用できるステンレスフィルタやバッグフィルタ、不織布フィルタの選択が可能（標準フィルタは40メッシュで60～200メッシュまで作成可能）。コンパクト設計で狭所でも使用でき、加工精度や品質の維持、タンク清掃の作業効率向上、コスト削減に貢献するほか、清掃の意識改革で切削液の腐敗臭など現場環境の改善も期待できる。